

日下 守 臨床教授

Mamoru Kusaka



診療：腎移植、尿路性器腫瘍、内視鏡(ロボット支援)手術、排尿障害

研究：移植免疫、臓器保存

経 歴

- 1991年 大阪医科大学 医学部卒
- 1991年 大阪医科大学泌尿器科 研修医
- 1993年 大阪医科大学泌尿器科 専攻医
- 1995年 米国ボストン・ハーバード大学外科学教室 研究員
- 1998年 大阪医科大学泌尿器科 助手
- 2002年 藤田保健衛生大学医学部泌尿器科 講師
- 2009年 藤田保健衛生大学医学部腎泌尿器外科 准教授
- 2012年 藤田保健衛生大学医学部臓器移植再生医学 教授
- 2013年 藤田保健衛生大学医学部腎泌尿器外科 臨床教授
- 2020年 岡崎医療センター泌尿器科 臨床教授

特 徴

最新の知識と EBM に基づく治療が診療における使命ではありますが、“患者さんが自身の身内であったらどのように治療するのか”を常に念頭に置き診療にあたりたいと考えています。日本での献腎移植が増える事を願い、藤田医科大学腎泌尿器外科発の研究成果が当科で診療を受けた患者さんに必ず還元できるよう努力したいと考えています。

〈主な所属学会名〉

日本泌尿器科学会、日本癌治療学会、日本泌尿器内視鏡学会、日本移植学会、日本臨床腎移植学会、日本透析医学会、日本女性骨盤底医学会、日本内視鏡外科学会、日本排尿機能学会、日本臓器保存生物医学会、国際移植学会(TTS)、米国移植学会(AST)